

レッドシルヴァーナの24

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 谷川牧場 育成牧場 谷川牧場・BTC(予定)



砂の栄誉に照準を定め迎えた父、繋いだ母系の夢は全世界に広がる

現時点における馬体の特徴と適性

現役時代はダート中距離戦で3勝をマーク、祖母ビーポジティブをはじめ、トゥザヴィクトリー、トゥザグローリー、デニムアンドルビーなど重賞勝ち馬が相次いで登場している名門母系出身者でもある母。本馬は、2019年最優秀ダートホースに選出された父クリソベリルと配合され誕生、ポテンシャルの高さが武器となる第2仔です。太く力強さに充ちた首差し、厚みのある胸前、背肉が十分に付いている背中、張りがあるトモ、バランスに優れ筋張りが良好な胴といったパーツからなる馬体は、ボリューム感と筋肉の柔軟性を兼ね備えたものとなっています。脚向きが綺麗な前肢、骨格が良く、飛節に伸びがある後肢と、脚元がスッキリとしている点も強調材料。仕上がりは早く、2歳夏にはデビューを果たせそうです。血統的にはダート向きですが、芝でも走らせてみたい、身のこなしの伸びやかさを保持しています。



クリソベリル
●ダートG1を4勝、初年度産駒が2025年よりデビュー

清水久詞調教師コメント

ひと目見てしっかり、がっちりしているなと感じました。まだトモが高くバランスが整わない中でも緩さがなく、背中を使って歩いて、踏み込みも力強いです。半兄とは違ったタイプで、父の良さが出たのでしょうか。ダート路線で飛躍することになると思いますが、栗東トレセンの施設をフル活用して本馬のあらゆる可能性を探っていきます。勝ちたいレースはやはり日本ダービー。過去3度、高い壁に跳ね返されましたが、いつの日かチャンスを掴みたいと思っています。



血統関連馬 ルージュリナーージュ

ゴールドアリュール	*サンデーサイレンス	Halo
Gold Allure	Sunday Silence	Wishing Well
栗 1999	*ニキヤ	Nureyev
クリソベリル	Nikiya	Reluctant Guest
Chrysoberyl		Kingmambo
鹿 2016	*エルコンドルパサー	El Condor Pasa
クリソプリーズ	El Condor Pasa	*サドラーズギャル
Chrysopraxe		Riverman
黒鹿 2002	*キャサリンパー	Catherine Parr
	Catherine Parr	Regal Exception
レッドシルヴァーナ		Kingmambo
Red Silvana	King Kamehameha	*マンファス
芦 2016	Lord Kanaloa	Storm Cat
	鹿 2008	Lady Blossom
		*サラトガデュー
		*クロフネ
		*フレンチデビュティ
	シルバーフォックス	Kurofune
	Silver Fox	*ブルーアヴェニュー
	芦 2008	ビーポジティブ
		*サンデーサイレンス
		Be Positive
		*フェアリードール

サンデーサイレンス:S3×M4 Nureyev:S4×M5 Kingmambo:S4×M4



管理予定調教師

清水久詞調教師(栗東)

生年月日◆1972年7月4日 ◆2009年開業(17年目) ◆JRA通算447勝/JRA重賞29勝

【主な管理馬】

- キタサンブラック:菊花賞(G1)、ジャパンC(G1)、有馬記念(G1)
- メールドグラース:コーフィールドC(豪G1)、鳴尾記念(G3)
- トウケイハイロー:札幌記念(G2)、香港C(香G1)2着
- シュヴァリエローズ:京都大賞典(G2)、ステイヤーズS(G2)
- マイネルエンペラー:日経賞(G2)
- シュガーくん:青葉賞(G2)
- ジョーストリクトリ:ニュージージーランドT(G2)
- ホッコーメヴィウス:京都ジャンプS(J-G3)
- カシアス:函館2歳S(G3)
- クールホテルピ:ファンタジーS(G3)
- コンクシュル:中山牝馬S(G3) ※成績は2025年4月27日現在



ファミリー(母系)

母の父 **ロードカナロア**は新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回、牝馬三冠)、サートゥルナーリア(皐月賞-G1、ホープフルS-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)。【BMS:主な産駒】フクノブルーレイク(スプリングS-G2 2着)、クラヴィコード(マリオンC-JPN3 2着)、ドットクルー(毎日杯-G3 3着)

母 **レッドシルヴァーナ**(16 ロードカナロア) 3勝。本馬は第2仔。産駒 **レッドパラジウム**(23 牡 芦 キタサンブラック) 未出走
 祖母 **シルバーフォックス**(08 *クロフネ) 1勝。産駒 **シビッドライヴ**(牡 *カジノドライブ) 北海道公3勝、サンライズC、サッポロクラシックC 3着
 パンツァネッラ(牝 ルーラーシップ) 東海公2勝、中央入着。産駒 **ルージュリナーージュ**(牝 スピルバーグ) 4勝、ユートピアS、白富士S-L 3着、ヴィクトリアマイル-G1 5着、府中牝馬S-G2 5着
 デリュージョン(牡 レッドベルジュール) 1勝、**レドシャロット**(牝 ロードカナロア) 2勝
 ルージュルミナス(牝 ロードカナロア) 1勝
 曾祖母 **ビーポジティブ**(99 *サンデーサイレンス) 2勝、南関東[◎]1勝、クイーン賞-JPN3、エンプレス杯-JPN2 2着、TCK女王盃-JPN3 2着。産駒 **トリップ**:4勝、京都2歳S-L、リゲルS-OP、大原S、弥生賞-G2 2着、キャピタルS-L 2着、ラジオNIKKEI杯2歳S-G3 4着、南関東・東海[◎]入着、ジャパンダートダービー-JPN1 2着、名古屋グランプリ-JPN2 5着
 ラルフデュエズ:兵庫公3勝、中央1勝、呼子特別
 ウェストコースト:不出走。産駒
 フェイトカラー:3勝。産駒
 シェットランド:3勝、中ノ岳特別、[◎]
 四代母 *フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev) 米国産、英1戦。**トゥザヴィクトリー**(最優秀古牝馬、エリザベス女王杯-JPN1)、**サイレントティール**(武蔵野S-G3、シンザン記念-JPN3)の母、**トゥザグローリー**(日経新春杯-G2)、**トゥザワールド**(弥生賞-G2)、**デニムアンドルビー**(フローラS-G2)、**トーセンビクトリー**(中山牝馬S-G3)、**フェアリーホルカ**(中山牝馬S-G3)、**オウケンビリーヴ**(クラスターC-JPN3)の祖母

配合診断

砂の頂点を極め続ける父系が託す未来、実績を誇る母系からも期待が募る大物候補

オープン馬ルージュリナーージュのいとこ。母レッドシルヴァーナはダート中距離で3勝しました。2代母シルバーフォックスはジャパンダートダービー(Jpn1・ダ2000m)2着馬トリップを全弟に持つなど、フェアリードールにさかのぼるファミリーは切れ目なく活躍馬を送り続けており、活力にあふれています。父クリソベリルは砂の名種牡馬ゴールドアリュールの代表産駒の一頭で、ビッグレースを勝ちまくって、JRA賞最優秀ダートホースに選出されました。ゴールドアリュールの優れた点は、エスポワールシチー、ゴールドドリーム、スマートファルコン、コパノリッキーなど、後継種牡馬がおおむね良績を残していること。本馬はサンデーサイレンス3×4、Kingmambo4×4、Nureyev=Sadler's Wells4・5・6×5・6という典型的な父母馬相似配合。ダート中距離向きで大物感があります。